

国際シンポジウム 日本語 「音声言語」の 教育と基礎資料

とき：12月9日(日)
ところ：神戸大学百年記念館
(神戸市灘区六甲台1-1)

会場アクセス

◆阪急「六甲駅」・JR「六甲道駅」・阪神「御影駅」より神戸市バス36系統「鶴甲団地」行きに乗車し「神大文理農学部前」下車。
タクシーご乗車の場合は行き先を「神戸大学百年記念館」または「六甲ホール」とお申し出ください。

◆遠方からお越しの方へ

- ・新幹線「新神戸駅」より地下鉄で「三宮駅」下車
- ・「神戸空港」よりポートライナーで「三宮駅」下車
- ・大阪空港・関西空港よりリムジンバスで「神戸(三宮)」行きに乗車
三宮からは阪急で「六甲駅」下車
- ・新幹線「新大阪駅」よりJRで「六甲道駅」下車

☆シンポジウム当日前後の神戸市内での宿泊は、「神戸ルミナリエ」開催中のため混雑が予想されます。
大阪駅から六甲道駅まで24分ですので、大阪駅周辺の宿泊施設もご利用ください。

◆参加ご希望の方は、準備の都合上、なるだけ事前に下記宛までご連絡ください。

⇒問い合わせ先

定延 利之(神戸大学大学院国際文化研究科)
e-mail: sadanobu@kobe-u.ac.jp

◆本シンポジウムの関連するプロジェクト

- ①基盤研究(A)「日本語・英語・中国語の対照に基づく、日本語の音声言語の教育に役立つ基礎資料の作成」(2004年度～2006年度)
- ②基盤研究(A)「人物像に応じた音声文法」(2007年度～2010年度)

プログラム

9:30～ 受付

<午前の部>

9:55 開会の辞

10:00 ご挨拶

成果報告と今後の展望

10:10 報告1：調音動態 朱 春躍(神戸大学教授)

10:40 報告2：自然会話 澤田浩子(筑波大学講師)

11:10 報告3：音声と文法 定延利之(神戸大学教授)

ポスター発表 11:45～13:55

<午後の部>

講演—基礎資料の評価—

14:00 日本語教育(国内)の立場から
砂川有里子(筑波大学教授)

14:30 日本語教育(英語圏)の立場から
平田由香里(コルゲート大学准教授)

15:00 《休憩》

15:15 日本語教育(中国語圏)の立場から
楊 詔人(広東外語外貿大学教授)

15:45 国語教育の立場から
吉田 隆(奈良女子大学附属中等教育学校教諭)

16:15 総括 杉藤美代子(音声言語研究所長)

17:00 閉会の辞